

奥嵯峨野～嵯峨鳥居本と『源氏』の里を歩く

～紫式部顕彰会 史跡見学～

洛西にいち早く嵯峨天皇が9世紀初めに営んだ山荘が嵯峨院（嵯峨離宮）で、崩御後に寺院となったのが大覚寺。皇子で臣下となった源融（河原左大臣、822～895「陸奥のしのぶもじ摺り誰ゆえに乱れそめにし我ならなくに」）はこの西南の地に棲霞観という山荘を営み、死後に棲霞寺となり、後には清涼寺（嵯峨釈迦堂）となる。境内に嵯峨天皇・檀林皇后・融の供養塔、裔然の墓などがある。

集合日時：11月9日（日）13時30分（13時受付開始）

集合場所：「清滝」バス停

例）京都バス阪急嵐山駅発「大覚寺・清滝」行きバス

解散：16時30分頃を予定

講師：天野太郎先生（同志社女子大学准教授）

（臈谷壽名誉教授も同行して一部解説）

〔見学コース〕

◎清滝→試み峠→嵯峨鳥居本伝統的建造物群保存地区→化野念仏寺→嵯峨野町家保存館→清涼寺



*所用時間・天候により割愛する場所もあります。

*歩行距離（きつい坂道あり）が多いため歩きやすい靴でご参加ください。

参加費：会員 2,000円 会員外 2,500円 学生 1,000円（拝観料は含みません）

締切り：10月27日(月)

申し込み：紫式部顕彰会 事務局 月・水・金曜日 9時～17時

〒603-8132 京都市北区小山下内河原町 1-1-302

TEL/Fax 075-491-6151 E-mail: murasaki_shikibu_nifty.com

電話・ファックス・E-mail・郵送のいずれも受け付けております。

..... 平成26年11月9日（日）史跡見学参加申込み

お名前： 会員 ・ 非会員 ・ 学生

ご住所：

電話番号：

紫式部顕彰会 FAX 075-491-6151